



自由主義という世界の拡大

令和7年10月2日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

自由が与える創造は、世界の拡大を与える。これらは自由主義における高揚であり、人々が自由主義を信奉する正しい原因である。

今日経済という現実におけるその創造性は、新たな世界を生み出す現実である。それらは競争原理というルールにおいて経済の運営を行うものである。

自由主義は、人々の自由な活動を許容する。他方において存在するのは統制主義である。これら二つの現実世界を二分し、その対立を有するものである。

人々は自己の許容という自由を信奉し、それらは一つの宗教性とともに現実を与えるものである。

これらは競争原理とともに自己を有することにおいてその勝利者は現実から栄誉を与えられるものである。

これらは格差というヒエラルキーを形成し、これらは生態系の構築と同じ、現実の創造を行うものである。

これらは知性という進歩が与える新たな未来という探求は、知性における世界の解明とともに、世界の創造を実現できるものである。

それらは哲学における世界との対話であり、新たな世界の探求である。また対話という現実世界は国際社会においてそれら特質を有するものであることは理解できる。

しかし自由主義における世界の拡大は、人々を要求を全て吐露することにおいて、終えられる。その終焉は生活と社会への回帰である。

これらが世界のサイクルであり、新たな哲学は時を得て、現実化する。それは世界は自らの要求を常に変化させるからである。